

神奈川県立海洋科学高等学校グランドデザイン

～ 海を知り 海を守り 海を拓く ～

教育目標

- ◆海洋に対するグローバルかつ多様な視点を持たせると共に海洋におけるさまざまな学習や体験をとおして、自ら課題を発見し、仲間と協働して課題解決を図る力を身につけさせる。
- ◆生徒一人ひとりの進路希望実現のために、支援体制の充実を図る。
- ◆教職員一人ひとりが創意工夫し学校の魅力を開発するとともに、学校からの情報発信を積極的に行い、地域や保護者から信頼される学校づくりを進める。

目指す学校像

産業の動向等に適切に対応し、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるため、学力の育成、豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的に自立することをめざした学校

目指す生徒像

海をフィールドとした、様々な体験学習などを通して、自立性、協調性、心豊かな人間性、望ましい社会性、健やかな体の育成に取り組み、神奈川の水産・海洋関連産業で活躍する生徒

中間目標

進路指導・支援

- 生徒が自らのキャリア発達を意識できる進路指導の充実

地域等との協働

- 学校の魅力の開発・発信
- 海洋学習センター機能の充実・発展
- 地域との協働を推進し、地域に信頼される学校づくりの推進

教育課程・学習指導

- 海洋科学に対する意欲や探究心を高める教育課程の編成や組織的な授業改善
- 実習や学校行事、生徒会活動等の充実による生徒の主体的な行動の促進

生徒指導・支援

- 行事・部活動の活性化を通じた責任感や連帯感の涵養
- 生徒一人ひとりの個に応じた支援体制の充実

学校運営・管理

- 教育環境の変化に迅速に対応し、前向きに課題に取り組む学校文化の形成

目標達成に向けた主な方策

- ・専門深化と進路に繋がる履修ガイダンス、履修指導等の充実
- ・長期の就業体験活動など生徒の専門性を高めるインターンシップの充実

- ・生徒の自己肯定感の向上につながる地域産業界や大学・研究機関等との取組の推進
- ・地域やPTAの方に学校の教育活動に参加してもらう取組の推進

- ・アクティブ・ラーニングの視点を踏まえた組織的な授業改善の推進
- ・専門教科科目個々の教育内容の充実による生徒の資格取得意識の向上
- ・課題研究による探究活動の推進

- ・特色あるサークルの新設など部活動の活性化の推進
- ・支援教育についての理解を深め、生徒一人ひとりのニーズを把握、共有化して支援する体制の構築

- ・教職員のOJTやコミュニティ・スクールなどに関する校内研修会の開催
- ・外部への積極的な情報発信による学校の現状と課題等の透明化